

境港ニュース



発行 境港貿易振興会

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3 TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp URL http://www.sakaiminato-faz.co.jp/

2013年 境港コンテナ取扱貨物量がまとまりました

初の2万TEU突破!! 23,398TEUを記録!!

2013年(1月～12月)境港における取扱貨物量の速報値が、境港管理組合より発表されました。

コンテナ取扱貨物量(実入り20フィートコンテナ換算)は、定期コンテナ航路開設以来、最も多かった18,436TEU(2011年)を大幅に上回る、23,398TEU(前年比28%増)を記録し、過去最高の取扱貨物量を更新しました。

航路別の状況

(単位: TEU)

航路別	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	対前年比(%)
中国航路	3,578	4,159	4,083	3,618	4,240	117.2
韓国航路	8,631	13,615	14,353	14,662	19,158	130.7
合計	12,209	17,774	18,436	18,280	23,398	128.0

中国航路は4,240TEU(対前年比117.2%)、韓国航路は19,158TEU(同130.7%)と両航路とも前年を大幅に上回りました。韓国航路は、前年に引き続き、過去最高の取扱貨物量を記録しました。

※環日本海圏国際フェリー航路は、韓国航路に含みます。

輸出入別の状況

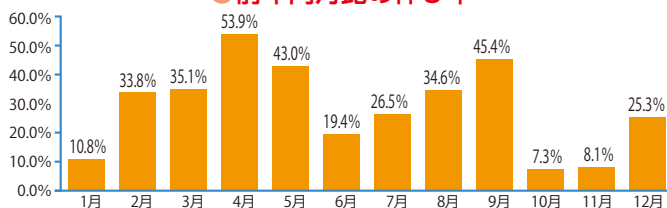
(単位: TEU)

輸出は、9,784TEUで3年ぶりに前年の取扱貨物量を上回りました。輸入は、13,614TEUで4年連続の増加となりました。

輸出入別	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	対前年比(%)
輸出	4,995	8,872	7,792	6,927	9,784	141.2
輸入	7,214	8,902	10,644	11,353	13,614	119.9
合計	12,209	17,774	18,436	18,280	23,398	128.0

月別の傾向

●前年同月比の伸び率



年間を通じて、取扱貨物量が前年を上回っており、過去最高の取扱貨物量であった2011年の記録を更新しました。

貿易相手 上位国

上位の貿易相手国に変化はありませんでしたが、上位5カ国すべてにおいて増加しており、特に韓国、アメリカ、フィリピンは50%以上の伸び率となっています。

(単位: TEU)

順位	国名	2013年	2012年	前年比増減率
1	中国	9,996	8,804	13.5%
2	韓国	3,710	2,289	62.1%
3	タイ	2,887	2,635	9.6%
4	アメリカ	2,764	1,684	64.1%
5	フィリピン	1,753	1,144	53.2%

〈境港管理組合 2月7日付け資料提供から一部抜粋〉

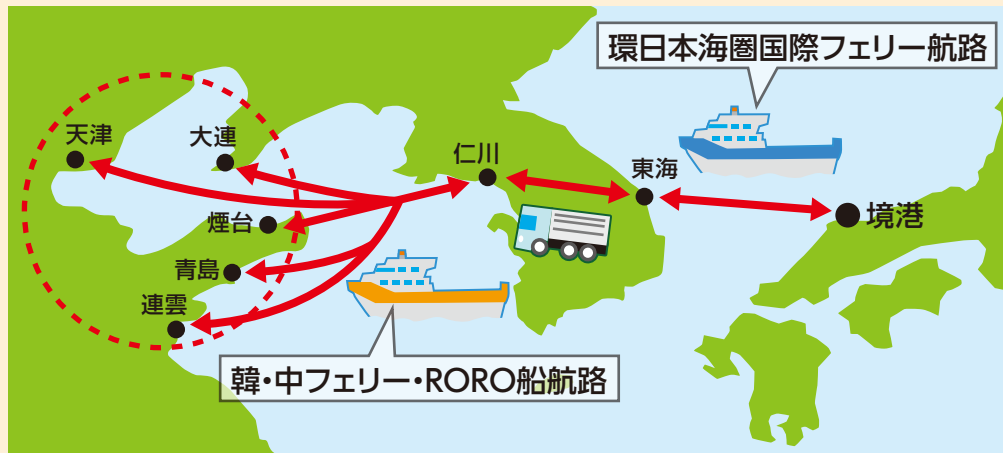
当会では、さらに多くの皆さまに境港を利用していただけるよう、引き続き関係機関と連携を取りながら、境港の利用促進活動に取り組んでまいります。



境港に「新たな物流ルート」が加わりました

境港には、上海、釜山を結ぶ国際定期コンテナ航路とともに、韓国・ロシアを結ぶ環日本海圏国際フェリー航路が就航しています。

境港と中国渤海地域(天津、大連等)の間に、環日本海圏国際フェリー航路(境港～東海)とトラック輸送(韓国国内)、韓・中フェリー・RORO船航路(仁川～中国渤海地域)を利用した小口貨物輸送ルートをご案内します。



～新物流ルート(境港～中国渤海地域)の小口貨物輸送イメージ～

(例) 境港から大連への輸出【リードタイム:7日】

境 港 (木曜日→土曜日)	
木曜日	貨物梱包、境港CFS(保税倉庫)への輸送、通関手続き ・山陰流通トリニティセンターにて、貨物の梱包を行います。 ・梱包後、境港CFS(保税倉庫)へ搬入します。 ・輸出申告を行い、申告内容に問題がなければ輸出許可になります。
金曜日	環日本海圏国際フェリーへの貨物の積み込み ・貨物を載せたトラックがフェリー内に入り、船内で貨物を取卸します。 ・貨物は損傷防止のためラッシングで固定します。
土曜日	環日本海圏国際フェリー出航 ・乗客・貨物をのせ、韓国・東海港に向けて出航します。
韓 国 [(東海港→(トラック保税輸送)→仁川港)] (日曜日→火曜日)	
日曜日	環日本海圏国際フェリー到着、貨物の取卸し ・東海港到着後、貨物をフェリーから取卸します。 ・保税運送申請を行い、申請内容に問題がなければ、輸送許可となります。
月曜日	東海港から仁川港への貨物の保税輸送、バンニング ・フェリーから取卸した貨物を、トラックに載せ替え、仁川港へ保税輸送します。 ・仁川港(CFS(保税倉庫))到着後、コンテナへバンニング(貨物の積み込み)を行います。
火曜日	韓・中フェリーRORO船への貨物(コンテナ)積み込み、出航 ・貨物が入ったコンテナを、韓・中フェリーへ積み込みます。 ・大連港に向けて出航します。
中国・大連 (水曜日)	
水曜日	韓・中フェリーRORO船到着、貨物(コンテナ)の取卸し、デバンニング ・大連港到着後、コンテナをフェリーから取卸し、デバンニング(コンテナからの貨物取卸し)を行います。 ・輸入申告を行い、申告内容に問題がなければ、輸入許可になります。 ・トラックに積み込み、受取先まで配送します。

※輸入の場合は、上記と逆方向での輸送イメージとなります。

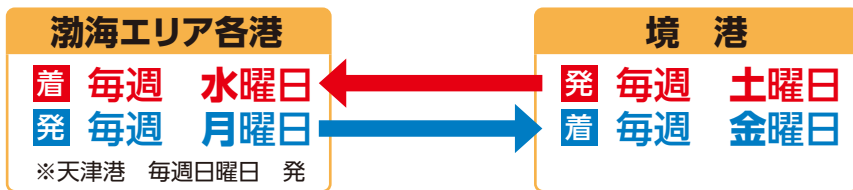
～新物流ルート(境港～中国渤海地域)のメリット～

メリット

1

定時性

定時フェリー・RORO 船の利用により正確なリードタイムを実現



メリット

2

小口貨物に対応

小口単位(コンテナ 1 本に満たない量の貨物)で荷主までダイレクト輸送(ドア・ツー・ドア輸送)

メリット

3

輸送品質

定時フェリー・RORO 船の特性である高品質輸送(振動・衝撃が少ない)により電子・精密機器等の輸送も可能

新物流ルート(境港～中国渤海地域)に関しましては、ヤマトパッキングサービス株式会社山陰流通トリニティーセンター(TEL: 0859-21-7331)までお問い合わせください。



中国(上海)自由貿易試験区視察報告

本年 1 月 22 日から 25 日にかけて中国上海市を訪問する機会があり、その際、実験的に規制緩和を進めることを目的として、昨年 9 月 29 日に開設された「中国(上海)自由貿易試験区」を視察しましたので報告させていただきます。

まず、自由貿易試験区への企業進出や投資の誘致を行っている上海外聯発商務諮詢有限公司を訪問し、試験区の概要について説明を受けました。試験区では、金利の自由化や市場開放による「金融開放」、外資企業のサービス業への参入を促進する「投資改善」、複数の行政部門に及び申請・届出などの一括受理により手続きを簡素化する「行政改善」の 3 つの施策を柱として、中国国内の企業はもとより外資企業の誘致を積極的に取り組まれているとの話を伺いました。

その後、行政手続きの一括受理を行っているワンストップ窓口の様子を見学させていただきましたが、試験区開設当初は申請が殺到し、多い日は 1 日千件以上の申請があったとの説明がありました。続く車窓からの区内見学では、物流、部品メーカーなど、中国企業だけでなく日系企業をはじめ多数の外資企業が進出している状況を目の当たりにし、中国内外からの試験区に向けられている関心の高さを実感しました。

現在、同区への企業進出は、中小企業が増加傾向にあるとのことで、今回、対応をしていただいた上海外聯発商務諮詢有限公司の担当者からは、中国航路や韓国航路の釜山トランシップで上海と結ばれている境港の利用企業に対し、試験区を PR してもらいたいとの要望をいただいたところです。

当会では、今後も情報収集に努め、境港利用企業の皆様に対し様々な情報を境港ニュース等々でお知らせさせていただきます。



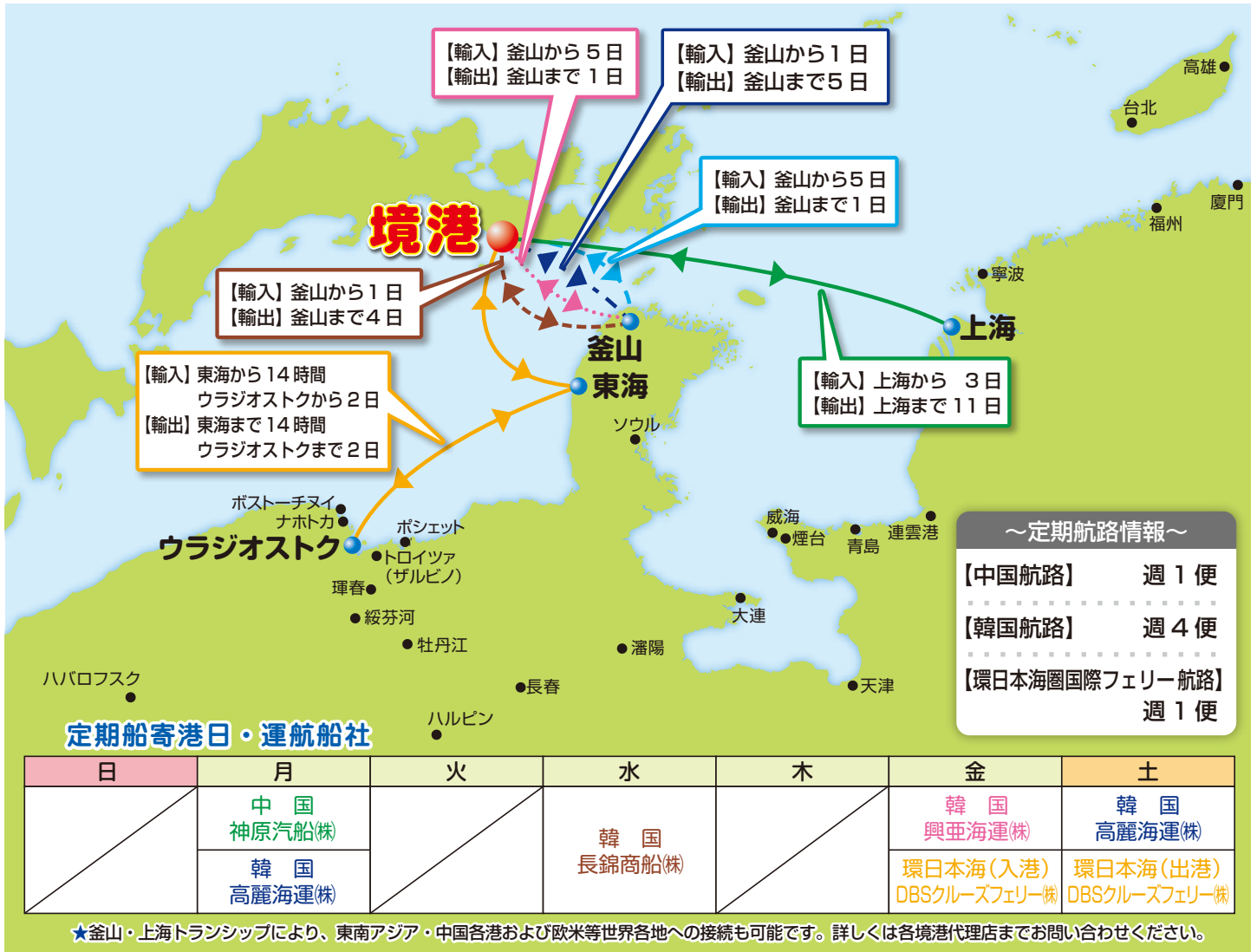
<行政管理部門が入居する自由貿易試験区管理委員会ビルとワンストップ窓口>

本ニュースは、皆さまからの内容のご提案や情報をお待ちしておりますので、お気軽に当会までお寄せください。

境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

(2014年3月)



当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。

<http://www.sakaiminato-faz.co.jp/>

具体的な見積り等についてのお問い合わせ先 ～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企業名	業務	連絡先
境港海陸運送 株式会社 (神原汽船(株)、高麗海運(株)、長錦商船(株) 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-42-2126 FAX 0859-47-0088 http://sakaiminato-kairiku.com/
株式会社 上組 境港支店 (興亜海運(株)、DBSクルーズフェリー(株) 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-45-8707 FAX 0859-45-7182 http://www.kamigumi.co.jp/
株式会社 ミック 山陰支店 米子営業所	通関 保管 運送	TEL 0859-37-6771 FAX 0859-37-6772 http://www.mikcorp.com/
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150 FAX 0859-38-1157 http://www.new-wave-int.jp/

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機関名	主な業務	連絡先
境港貿易振興会	ポートセールス (利用助成制度)	TEL 0859-47-3905 FAX 0859-47-3906
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705 FAX 0859-42-3735
とっとり国際ビジネスセンター (公財)しまね産業振興財団	貿易サポート	TEL 0859-30-3161 FAX 0859-30-3162 TEL 0852-60-5114 FAX 0852-60-5105
ジェトロ鳥取貿易情報センター	海外55カ国73事務所のネットワークを活用した国際ビジネス情報の提供・相談・企業支援	TEL 0857-52-4335 FAX 0857-52-4336
ジェトロ松江貿易情報センター		TEL 0852-27-3121 FAX 0852-22-4196

※今号の「貿易メモ」はお休みさせていただきます。